

平成23年12月定例会

平成23年第7回定例会は、12月1日から20日までの会期20日間で開かれました。

総額約30億5800万円の一般会計補正予算案や福山市事務分掌条例の一部改正案など30議案を原案どおり可決しました。このほか、人権擁護委員の候補者を推薦することについて同意し、また、議員提出の議会基本条例の制定案や政治倫理条例の制定案など3件についても可決しました。なお、請願5件のうち1件は不採択、残る4件は継続審査となりました。

新春のごあいさつ



議長
徳山 威雄

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

福山市は、厳しい財政環境の中ではありますが、市制施行100周年に向け、「持続可能なまちづくり」をキーワードに、住民の皆さまが安心して住み続けることができ

る、活力と魅力あるまちづくりを推進しています。

市議会では、昨年12月の定例会において、議会のあり方を明文化した議会基本条例と、議員が遵守すべき行動規範を定めた政治倫理条例を制定し、本年5月から施行することになりました。市民に開かれた議会として市民の意思を市政に反映させ、市民福祉の向上と市政の発展に努めてまいりますので、ご理解とご支援を賜りますようお願ひ申し上げます。

請願の審議結果

議会に提出された請願の審議結果をお知らせします。

◆議会基本条例等の制定前に内容説明と市民意見の募集実施の要望について（不採択）

11月7日から11日まで、一般・特別会計決算特別委員会が開かれ、22年度の一般会計と特別会計（14会計）の決算認定議案について、書類審査と質疑を行い、予算が効果的に執行されているなどを審査しました。その結果について、12月定例会の初日に委員長報告を行い、予算執行において、決算審査での指摘事項などを十分踏まえ、今後の行財政運営に反映させるよう要望意見を付けて、賛成多数で全ての決算議案を認定しました。

22年度一般会計・特別会計決算を認定

市議会議員選挙の日程が決まりました！

4月1日（日）告 示

4月8日（日）投 開 票

